

～やえがさたより～

令和5年4月号

◆新年度のご挨拶

昨年度から引き続き、東部農業事務所家畜保健衛生課長を務める小淵です。

日頃から家畜保健衛生並びに畜産振興に係る事業の推進にご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

この度の定期人事異動では転出者2名、退職者2名、転入者4名の異動がありました。新体制のもと業務を遂行して参りますので、よろしくお願いいたします。

昨年度、東部家保管内では豚熱が4件発生し、県内では初めてとなる鳥インフルエンザが3件発生しました。現在も農場へのウイルス侵入リスクは非常に高い状況のため、飼養衛生管理の徹底をお願いしているところです。

特にカラスなどの鳥類は、飼料の盗食だけでなく、糞で飼槽、ウォーターカップを汚染し、畜舎に病原体をまき散らします。野生鳥類が畜舎内に侵入しないように、防鳥ネットで防ぎます。すでに養鶏場、養豚場は対策を実施されていますが、新たに実施した牛農場の取り組みについて、ご紹介します。

写真は太田市の黒毛和種牛の繁殖農場です。カラス、ムクドリによる糞害、盗食が後を絶たなかったため、防鳥ネットを設置しました。作業は業者2名で行い、期間は約10日間で完成しました。ネット設置後、隙間からカラスが入ってしまったので、さらに補充しました。現在は、カラスなどの鳥は侵入していません。防鳥ネットの設置が健康な和子牛生産に役立っています。今後の取り組みの参考にしてください。



金網と併用

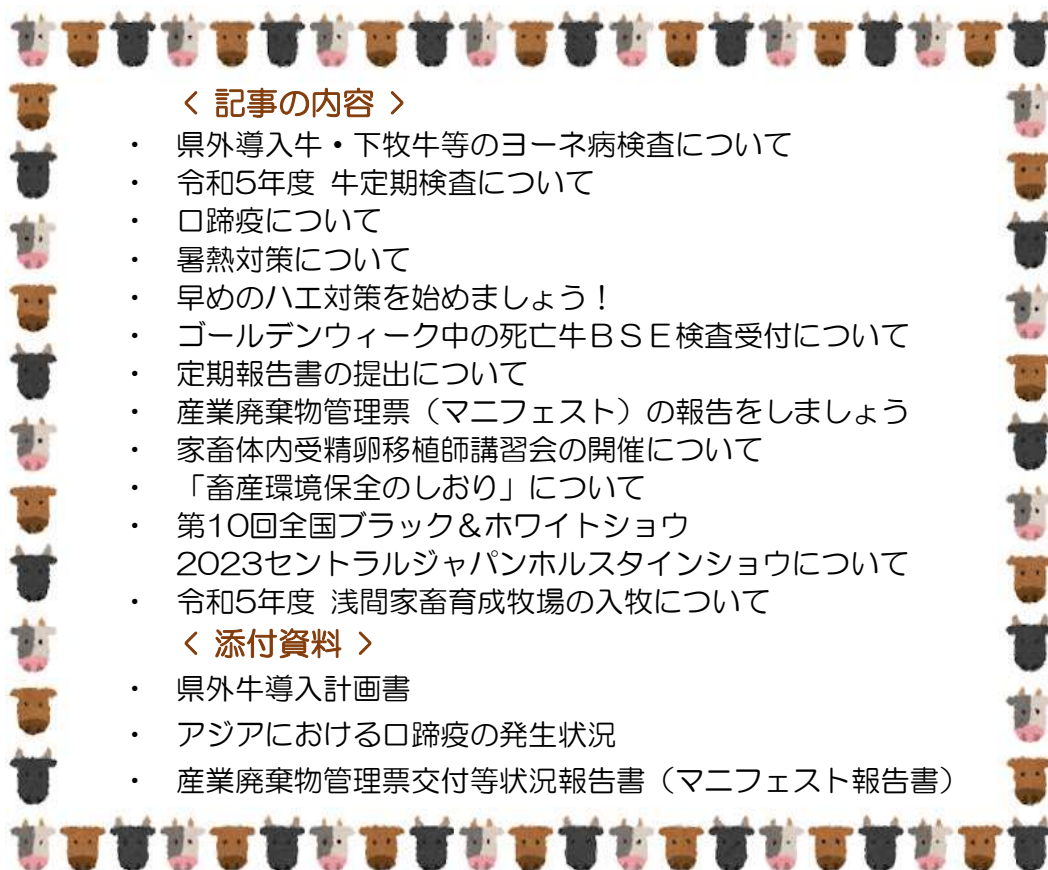


入口

◆職員的人事異動について

人事異動により、職員の転出・転入がありました。今年度は以下の職員体制になります。今後ともよろしくお願いたします。

		令和5年度職員（前職場）	
課長		小渕 裕子	
次長		片野 良平	
環境衛生係	係長	坂西 啓悟	（中部家畜保健衛生課）
		藤井 香織	
		徳永 眞穂	
		鈴木 睦美	
防疫係	係長	阿部 有希子	（中部家畜保健衛生課）
		漆原 千佳	
		小野塚 慎之輔	（浅間家畜育成牧場）
		南部 雪江	
		南山 治美	（畜産試験場）



＜記事の内容＞

- ・ 県外導入牛・下牧牛等のヨーネ病検査について
- ・ 令和5年度 牛定期検査について
- ・ 口蹄疫について
- ・ 暑熱対策について
- ・ 早めのハエ対策を始めましょう！
- ・ ゴールデンウィーク中の死亡牛BSE検査受付について
- ・ 定期報告書の提出について
- ・ 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の報告をしましょう
- ・ 家畜体内受精卵移植師講習会の開催について
- ・ 「畜産環境保全のしおり」について
- ・ 第10回全国ブラック&ホワイトショウ
2023セントラルジャパンホルスタインショウについて
- ・ 令和5年度 浅間家畜育成牧場の入牧について

＜添付資料＞

- ・ 県外牛導入計画書
- ・ アジアにおける口蹄疫の発生状況
- ・ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書（マニフェスト報告書）

◆県外導入牛・下牧牛等のヨーネ病検査について

県外からの導入牛（県外預託の下牧牛を含む）は、導入時にヨーネ病検査を行います。

また、県内家畜市場から購入した牛であっても、県外農場からの導入であれば検査対象となります。導入予定のある場合は早めに家保へご連絡下さい。

あわせて、公共牧場等への放牧予定牛についても、ヨーネ病検査の対象となります。予定のある場合には事前に検査を受けるようにして下さい。

検査手数料は以下のとおりです（群馬県証紙で納付となります）。

検査項目	手数料 (1頭あたり)	検体	備考
ヨーネ病抗体検査	700円	血液	家畜伝染病予防法第5条の規定により、全頭必ず検査が必要
ヨーネ病遺伝子検査	1,290円	糞便	
牛伝染性リンパ腫	590円	血液	希望により検査
牛ウイルス性下痢	1,290円	血液	希望により検査

◆令和5年度 牛定期検査について

今年度の牛定期検査は、以下の予定で実施します。



- ◇検査疾病 : **ヨーネ病**
- ◇対象牛 :
 - 生後6ヶ月以上で、搾乳の用に供し、又は供する目的で飼育している雌牛及びこれらと同一施設内で飼育している牛
 - 生後6ヶ月以上で、繁殖の用に供し、又は供する目的で飼育している雌牛
- ◇実施区域 : 『太田市尾島地区』『太田市藪塚地区』
- ◇実施時期 : 6月（詳細な予定は決まり次第お知らせいたします）
- ◇検査手数料 : 1頭につき700円

定期検査時に採取した血液で、牛伝染性リンパ腫（BLV）及び牛ウイルス性下痢（BVD）の検査をすることができます。ご希望の場合は、当所へお問い合わせください。

◆口蹄疫について

タイやインドネシアなどの東南アジアや中国、モンゴルなどで口蹄疫の発生が続いています（別添『アジアにおける口蹄疫の発生状況』参照）。新型コロナウイルス感染症対策の緩和により、今後、発生地域から観光客や技能実習生の来日が増加することが見込まれます。大切な家畜を守るために、飼養衛生管理基準を遵守するとともに、石灰散布や消毒など基本的な衛生対策を徹底しましょう。

◆暑熱対策について

2023年は県内でも桜の開花が例年になく早くなりました。4月中に夏日となった場所もあり、年々、夏の到来が早くなっているように感じられます。5月から10月は気温、湿度ともに高くなりますので、暑熱対策を早めに行って牛舎内環境を整え、牛のストレスを軽減しましょう。

◇直射日光の遮蔽

牛に直射日光が当たらないように、遮光ネットや寒冷紗、グリーンカーテンなどを設置します。



◇送風機やミスト装置の清掃、点検

牛の体感温度は、実際の温度より風速1mで約6℃、風速2mで約8℃低下するといわれています。また、ミスト装置を使用すれば、牛体を濡らすことなく牛舎内温度を下げるすることができます。送風機やミスト装置を早めに清掃し、正常に作動することを確認します。あわせて、通路などに風の流れを遮るものがないか確認しましょう。

◇水槽の点検とミネラルの補給

成牛は気温が高くなると1日に100L以上の水を飲みます。十分に飲水できるように、水槽を清潔に保ちましょう。また、牛も汗をかき、カリウムやナトリウムなどのミネラルが汗とともに失われます。鈹塩等の不足がないか確認し、ミネラルを十分補給できるようにしましょう。

◆早めのハエ対策を始めましょう！

家畜のストレスとなって生産性を低下させ、病原体を運び衛生環境を悪化します。また、近隣住民に不快感を与え、苦情の原因になることもあります。

1. ハエ対策は早めが有効です！

ハエの発生は6～7月がピークです。越冬した卵や幼虫などは早めに排除しておきましょう。

2. 発生源をなくすことが有効です！！

ハエの発生源となる「水気とウジの食べ物があるところ」＝「家畜のふん尿や飼槽の食べ残しなど」は、できるだけこまめに清掃しましょう。

3. 基本のウジ対策は徹底的にやりましょう！！

発酵の熱でウジは死んでしまうので、除ふん後は素早く堆肥化しましょう。

掃除が難しい場所には、ウジに効く殺虫剤や消石灰散布が効果的です。

4. 成虫対策は効果的ではありません。

殺虫剤による成虫駆除は、薬剤に対する抵抗を作りやすいなど、あまり効果的とはいえません。また、薬剤が効きにくくなったと感じたら、異なる系統のものを使用してみてください。

◆ゴールデンウィーク中の死亡牛BSE検査受付について

家畜衛生研究所で実施しているBSE検査の受付については、下記のとおりです。

5月						
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
月	火	水	木	金	土	日
受付	受付	休	休	受付	休	休

※ 受付時間 9:00～16:00

家畜衛生研究所電話番号 027-288-2106

◆定期報告書等の提出について

令和5年の定期報告書について、ご提出頂きありがとうございました。まだ提出していない方は、早急に提出をお願いします。



※ すでに提出済みでも、畜舎等の増改築や増頭等を行った場合は、再度提出が必要です。

※ 未報告の場合や飼養衛生管理基準が遵守されていないと判断された場合は、農場で伝染病が発生したときに国から支給される手当金が、減額または不支給となるおそれがあります。

◆産業廃棄物管理票（マニフェスト）の報告をしましょう！

死亡した牛の処理を業者に依頼した時に渡した産業廃棄物管理票（マニフェスト）は、「産業廃棄物管理票交付等状況報告書」により毎年6月末までに東部環境事務所あて提出してください。
令和5年6月30日までに提出するのは、令和4年度分の実績です。

【提出先】 東部環境事務所 廃棄物係
〒373-0033 太田市西本町 60-27
電話：0276-31-2517 FAX：0276-31-7410

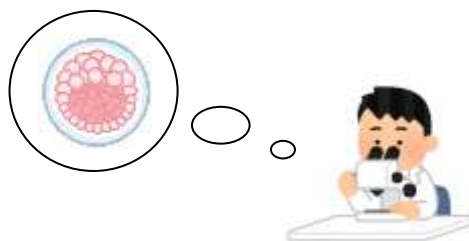
※ 提出先は家畜保健衛生所ではありません。ご注意ください。
別紙の記入例を参考に作成してください。提出方法は郵送または持参です。

◆家畜体内受精卵移植師講習会の開催について

受講希望の方は、以下①～③の書類を家畜保健衛生課あて提出してください。
必要書類は家畜保健衛生課で配布しています。

提出期限：令和5年5月12日（金）まで

- ① 受講申請書（指定様式）
- ② 履歴書（指定様式）
- ③ 家畜人工授精師免許証の写し



開催期間	令和5年6月12日（月）～7月 3日（月）※土日祝祭日を除く
修業試験	令和5年7月 5日（水）～7月 6日（木）
開催場所	群馬県畜産試験場

※ 群馬県ホームページから詳細の確認、必要書類の取得が可能です。

<https://www.pref.gunma.jp/page/192848.html>

◆令和4年度「畜産環境保全のしおり」について

畜産環境保全に関する知識の啓発を図るため、令和4年度版畜産環境保全のしおりが作成されました。下記のとおり群馬県ホームページへ掲載されていますので、ご活用ください。



掲載箇所 群馬県ホームページ（畜産課畜産環境係）
<https://www.pref.gunma.jp/page/9529.html>

※ 下記 QR コードからもご参照いただけます。



◆第10回全国ブラック&ホワイトショウ

2023セントラルジャパン ホルスタインショウの結果について

令和5年4月14日（金）・15日（土）に御殿場市馬術スポーツセンターで標記共進会が盛大に開催されました。

群馬県からは16頭が出品され、4部 高崎市 齋藤 将聡 氏がジュニアチャンピオンを受賞しました。なお、管内出品牛は次のとおりです。



第6部 三輪氏 出品牛

第1部 育成クラス（9月以上12月未満）

2位 「リスペクト ラテイズ ラツシユ」
みどり市 三輪 圭吾 氏

第3部 未経産ミドルクラス（15月以上18月未満）

9位 「ファイン ハイ ミルキー」
太田市 遠坂 和仁 氏

第6部 ジュニア2歳クラス（30月未満）

2位 「リスペクト ラテイズ ハンコツ」
みどり市 三輪 圭吾 氏

◆◆令和5年度浅間家畜育成牧場の入牧について◆◆

3月号記事の以下の文章に誤りがありましたので、訂正させていただきます。
大変ご迷惑をおかけしました。

※牧場使用料の改正※の中の

- 前年から引き続いて放牧する牛（10月入牧牛を除く）
○正：旧 460円/日 ← ※誤り：旧 350円/日



《疾病等の発生に伴う休日等の対応について》

休日等であっても家畜の異常が認められた場合は、家畜保健衛生課あて連絡をお願いします。

東部農業事務所家畜保健衛生課（東部家畜保健衛生所）
〒373-0805 群馬県太田市八重笠町361-3
電話：0276-45-2041、FAX：0276-45-9994

※「やえがさだより」は、群馬県ホームページにも掲載しています。ご活用ください。

※ 畜産業を廃業された方に送付された場合は、家畜保健衛生課までご連絡ください。